

養護 **【生命・情緒】**
 入園当初、慣れない環境に泣いたり、不安な姿を見せることもありましたが、少しずつ園での生活にも慣れ、笑顔で登園できるようになりました。日々、保育士としっかり関わり、信頼関係もでき、様々な感情や気持ちも表現してくれるようになりました。嬉しく、思っています。
 身の回りのことにも少しずつ興味を持ち、衣服の着脱等、自分たちでできたことも増えてきました。これらの子どもたちの意欲を引き伸ばしていきたく思います。

教育 **【伸び伸び育つ・気持ちを通じ合う・関わり・感性】**
 入園当初は、保育者の一人一人と遊ぶ姿が多く見られましたが、今では友達らしい興味を持ち、自ら関わり、一緒に遊ぶ姿が増えてきました。関わりが増えたことで、友達との玩具の取り合いや、トラブルが増えてきましたが、お互いの気持ちを代弁し、仲立ちしていく中で、友達との関わり方を身に付けてくれるようになってきました。
 ハイハイやつかまり立ちをしていた子どもたちも今ではしっかりと歩けるようになりました。保育者や友達と手を繋いで散歩に行けるようになりました。また、シール見たりやお絵描き、紐通しなど日常の遊びの中に取り入れることで、指先を使う遊びも楽しめるようになりました。1才児の真似をする姿も多く見られ、トイレに行ったり、手洗いをしたり、遊びを真似しています。日々できること、興味を持つことが増え、成長を感じています。

食育
 離乳食や幼児食は個々の発達や成長に合わせて進めています。保育者の援助により食べていた子ども、自分で食べようとする意欲を持ち、手掴み食いや食具を使って食べる姿が増えてきました。食べこぼしも多くありますが、自分で食べる意欲を大切に見守り、援助してきます。今では、最後まで自分で完食しようとする気持ちがみられる子どももいます。食べる量やスピードにもムラはありますが、みんな手前までごちそう様ができるように頑張ります。
 また、苦手な食べ物が少しずつ出てくる子どももいますが、友達同士で励まし合ったり、喜びを共有したり、誉めたりすることで無理なく食べ、楽しい雰囲気の中で食事できるようになります。

その他
 初めての行事ばかりの1才児。雰囲気にも緊張し、泣いてしまいましたが、運動会や発表会等、楽しく参加できたことがありました。普段の生活で取り入れている手遊びや歌遊びと、練習をしている間にも成長がみられました。スクラブックシアターや卒園本が大好きで、物を見ると目を輝かせ始めるのを待っています。
 途中入所のお友達も多く、環境もどんどん変化していきました。泣いていると身にかかり、あやしてあげたり、頭をなでたりと優しく関わり、打ち解けや楽しい気持ちの姿がありました。また、園開放で来るお友達にも興味を持ち、関わる姿もみられました。
 この一年でたくさん成長した子どもたちを保護者の方と一緒に見ることで、嬉しく思っています。泣いて気持ちを訴えていた子ども、表情や言葉などで伝えようとする姿、探索活動を果敢に挑む姿があったりと、振り返ると子ども成長の早さには驚きです。大切はこの一年を一緒に過ごし、成長を見守ることができたのも保護者の方のご理解、ご協力があってのことです。一年間、ありがとうございました。これらの成長を喜ぶことにしています。